

みやざき 県議会の動き

No.95

2

2024

令和6年2月1日発行
宮崎県議会広報紙/年6回偶数月発行

11月定例会



11月定例会の概要

11月定例会は、11月24日から12月12日までの19日間にわたって開催され、18名の議員が一般質問を行い、県政全般の幅広い分野において活発な議論が交わされたほか、常任委員会及び特別委員会が開かれ、付託された議案の審査や所管事項の調査などが行われました。

今定例会においては、「令和5年度宮崎県一般会計補正予算(第5号)」など、45件の知事提出議案が提案され、全てを原案のとおり可決又は同意しました。

議員発議案については、「HPVワクチン接種政策の充実を求める意見書」や「食品ロス削減へ国民運動の推進を求める意見書」など4件を可決しました。

可決等された主な知事提出議案

- 令和5年度宮崎県一般会計補正予算(第5号、第6号)
県内河川等におけるPFAS存在状況緊急調査事業や宮崎県LPガス料金負担軽減事業など、あわせて約359億円の増額補正が行われ、その結果、一般会計の予算規模は7,358億7,641万2千円となりました。
- 令和5年度宮崎県港湾整備事業特別会計補正予算(第2号)
- 旅館業法施行条例等の一部を改正する条例
- 職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部を改正する条例

可決された議員発議案

- HPVワクチン接種政策の充実を求める意見書
- 食品ロス削減へ国民運動の推進を求める意見書
- 高病原性鳥インフルエンザの対策強化を求める意見書
- 地方公共交通維持のための財政支援の拡充を求める意見書

一般質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。
一般質問の様子は、県議会ホームページの議会中継(録画)でご覧いただけます。



さかぐち ひろみ
坂口 博美
議員
宮崎県議会自由民主党
児湯郡選出

新幹線問題について

問 新八代駅からの九州横断ルートを調査・研究することが有効だと考えるが、知事の所見を伺いたい。

答 知事 今後の実現可能性などを踏まえると、有力な選択肢のひとつであると認識しており、県民の新幹線実現に向けた夢や期待に応えるため、新幹線を巡る様々な動向を引き続き注視しながら、ご提案のあったルートを含め調査・研究にしっかりと取り組んでまいります。



まるやまゆう じろう
丸山裕次郎
議員
宮崎県議会自由民主党
小林市・西諸県郡選出

宮崎牛の消費拡大について

問 東京食肉市場まつり2023での手応えと今後の消費拡大対策について伺いたい。

答 農政水産部長 首都圏での購買力の高さを改めて認識し、卸売業者にも広くPRでき大きな手応えを感じた。今般、国の補正予算で消費拡大対策も拡充されたことから、引き続き、イベント開催や様々なメディアを活用したPR、海外のバイヤーとの商談会の実施など、国内外への販路及び消費の拡大に努める。



わかやま りこ
議員
親和会
宮崎市選出

新規就農者への支援について

問 本県の新規就農の現状と、就農後の支援について伺いたい。

答 農政水産部長 令和4年の新規就農者は389人であり、うち、自営就農者で三親等内に農業者がいない新規参加者は過去最多の78人となっている。就農後は、年150万円の資金を最大3年間交付する事業とともに、経営の発展段階に応じた研修や個別訪問の実施など、きめ細やかなサポートを行っている。



にしむら さとし
議員
宮崎県議会自由民主党
日向市選出

本県のDXと行政改革について

問 本県の人口減少と人手不足が大きな課題となる中、デジタル技術やAIを活用したスマート自治体への転換が必要と考えるが、知事の考えを伺いたい。

答 知事 生成AIの導入に向けた検討や人材の育成、必要なデジタル環境の整備などを進め、将来にわたって行政サービスを継続的、安定的に提供できるようにスマート自治体への転換を進めてまいりたい。



あんだ ひろのぶ
議員
宮崎県議会自由民主党
東臼杵郡選出

国指定重要文化財「那須家住宅」について

問 椎葉村は日本三大秘境の一つと言われる観光地のひとつで、古い歴史を持つ国指定重要文化財の那須家住宅(鶴富屋敷)があるが、県はこの文化財的価値をどのように考えているか。

答 教育長 全国的に類例のない「椎葉型民家」を代表する価値の高い建造物であり、県民共有の財産として大切に保存・継承していくことが重要。今後も所有者や地元自治体と連携し、保存・活用が図られるよう支援していく。



かわすみ ひろし
議員
宮崎県議会自由民主党
宮崎市選出

正蓮寺地区の農地等の湛水被害防止について

問 湛水防除事業の進捗状況を伺いたい。

答 農政水産部長 県では、昭和56年に排水機場を建設したが、施設の機能を強化するため、平成28年度に排水機場の増設と幹線排水路の一体的整備に着手した。排水機場の増設は既に完了し、幹線排水路は令和8年度の完成を目指しており、本年度までに全体の4分の1が完了する予定である。引き続き予算の確保に努め、事業効果の早期発現に取り組んでいく。



やまの いっとう
議員
宮崎県議会自由民主党
都城市選出

こども・若者の自殺死亡率について

問 「日本一産み育てやすい県」を目指すのであれば、こどもや若者の自殺率が日本一低い県を目指すべきではないか。

答 福祉保健部長 令和4年の本県における全体の自殺死亡率は、20.4と全国で3番目に高い。「宮崎県自殺対策行動計画(第5期)」では、令和10年に16.5まで減少させることを目標としており、若年層も含めた自殺者数を1人でも減らしていくため、取り組んでいく。



ふくだ しんいち
議員
宮崎県議会自由民主党
北諸県郡選出

山之口スマートインターチェンジの渋滞対策について

問 国スポ・障スポの開閉会式において、山之口スマートインターチェンジ付近での渋滞が懸念されるが、輸送・交通対策の取組は。

答 総合政策部長 開閉会式には県内外から多くの来場者が見込まれるため、会場周辺道路の拡幅や交差点の改良工事を進めている。また、開閉会式に係る輸送計画の策定に向けた総合調査を実施しており、その調査結果を踏まえながら必要な対策を検討していく。



やまぐち としき
議員
宮崎県議会自由民主党
宮崎市選出

高千穂通り利活用について

問 ウォークブルなまちづくりのため、自転車レーンの見直しや利用の規制緩和につながる「ほこみち制度」の活用など、高千穂通りの利活用について、県の考えを伺いたい。

答 県土整備部長 オープンカフェなどの常設が可能な「ほこみち制度」も新たに導入することとしている。市や事業者と一体となって、人々が集い、楽しめる魅力的なまちづくりに取り組んでいく。



やまの かずこ
議員
県民連立立憲
宮崎市選出

県内図書館の収蔵スペース、全県調査へ

問 県内図書館の収蔵スペース確保に向けた検討状況について伺いたい。

答 教育長 館内のプロジェクト会議を中心に今できる具体的な方策を検討中。また県内図書館の収蔵スペース状況を新たに調査するとともに有識者等から意見をもらい市町村と図書資料のあり方を協議する。全県的な図書館の役割分担を再構築し、宮崎ならではの新しい図書館ネットワークづくりを目指す。



まえ やすみ
議員
日本共産党宮崎県議会議員団
宮崎市選出

軍事訓練の頻発化と自衛隊基地強靱化問題について

問 宮崎の陸海空で繰り返されている軍事訓練。攻撃されることを想定した自衛隊基地の強靱化。宮崎空港の軍事利用計画。こうした戦争準備で県民の安全が守れるのか。戦争させない平和外交の努力こそ。知事の見解を。

答 知事 外交・防衛は国の専管事項であり、国の責任でなされるものと考えているが、県民を守る立場から騒音の軽減や事件・事故の防止、情報提供や丁寧な説明を国に要請する。



まつもと てつや
議員
県民連立立憲
延岡市選出

蓄電池関連企業の誘致について

問 本県はリチウムイオン電池を発明し、ノーベル賞を受賞した吉野彰さんと縁があり、蓄電池関連企業の誘致に取り組むべき。見解は。

答 知事 蓄電池は電化・デジタル社会で様々な用途において利用される成長産業で、その分野の企業立地は地域経済の活性化に大きな効果がある。関連素材の生産拠点がある県北地域の特性や立地環境を活かし、市町村と連携し、蓄電池関連企業の誘致に取り組む。



くろいわ やすひろ
黒岩 保雄
議員
緑風会
日南市選出

みやぎシニアパス(200円バス)について

問 本年10月から開始されたみやぎシニアパスの利用状況と今後の利用促進策を伺う。

答 総合政策部長 10月末時点のカード申込件数は約1万4千件、実際の利用回数は約1万6千回で、宮崎～餌肥線などの利用が増えている。県の支援終了後においても、バス事業者で継続等の検討を行う。今後は、バスの利用促進協議会を設置し、高齢者向けの乗り方教室を全県的に開催することなどを検討する。



しもおき あつし
下沖 篤史
議員
宮崎県議会自由民主党
小林市・西諸県選出

子牛価格の下落について

問 子牛価格の下落で離農する生産農家も増加していると聞いている。生産農家の減少は宮崎牛ブランドの根幹を揺るがしかねないが、現在の状況を知事はどう認識しているか。

答 知事 飼料価格高騰など様々な要因によるものと認識しており、本県の生産基盤を弱体化させかねず、大変危惧している。国・県の対策と併せて消費拡大を進めることが重要であり、引き続き販路開拓に積極的に取り組む。



いまわら みつお
今村 光雄
議員
公明党宮崎県議団
都城市選出

本県の農業施策について

問 飼料高騰などの状況を踏まえ、畜産業全体を俯瞰して、どのように取り組むのか。

答 知事 全ての畜種を対象とした飼料高騰対策、それぞれの畜種に応じた価格下落等対策に加え、畜産物の消費拡大対策を行っている。今後とも、本県畜産業を取り巻く情勢を注視し、国や市町村等とも連携して、生産性向上や経営体質強化を図り、持続可能で魅力ある本県畜産業の更なる発展に取り組んでいく。



しげまつ こうじろう
重松幸次郎
議員
公明党宮崎県議団
宮崎市選出

音声コードの活用促進について

問 音声コードの活用促進について、県はどのように考えるか伺いたい。

答 福祉保健部長 音声コードは、県政情報を視覚障がいのある方に発信するのに非常に有効な手段であり、障がい福祉分野におけるパンフレット等で活用している。今後とも県政に関する情報を円滑に取得できるよう、障がい福祉をはじめとする県政の様々な分野で作成する刊行物において活用促進を図りたい。



さとう まさひろ
佐藤 雅洋
議員
宮崎県議会自由民主党
西臼杵郡選出

国スポ・障スポ大会について

問 国民スポーツ大会で御来県が期待される天皇皇后両陛下の御視察で天岩戸等の皇室ゆかりの地を訪問していただきたいと考えるか。

答 知事 国民スポーツ大会は、地方行幸啓のひとつで、大会の御臨場とあわせて地方事情を視察されることが恒例となっている。天皇皇后両陛下が御来県いただける場合は、行幸啓の御日程等も踏まえ、地方事情御視察の候補地について宮内庁に提案してまいりたい。



ふたみ やすゆき
二見 康之
議員
宮崎県議会自由民主党
都城市選出

再造林を支える林業の担い手確保について

問 グリーン成長プロジェクトにおいて、再造林を支える担い手確保のためにどのように取り組んでいくのか、知事の考えを伺いたい。

答 知事 本県は全国屈指の林業県であるが、持続可能な林業の確立には、人材の確保・育成が重要である。SNS等を活用した林業の魅力発信などに取り組んでおり、グリーン成長プロジェクトにおいては、作業の省力化・軽量化や待遇改善などに取り組んでいく。

県議会議員講座「こんにちは!県議会です」を実施しました。

県議会では、若者に政治や選挙への関心を高めてもらうことを目的として、県内の高校や特別支援学校等の生徒の皆さんに、議会の仕組みや議員活動などについて、県議会議員が直接話をする県議会議員講座を実施しています。

令和5年12月14日には、本田利弘議員と重松幸次郎議員が県立都城商業高等学校で講座を実施しました。講座では、県議会の役割や仕組み、議会の傍聴の仕方などについて説明しました。また、質疑応答では、生徒から「これまでに議員として貢献できたと思うことはなにか。」などの質問があり、議員からは「県民にとって不便であったところを一般質問で提案し、整備が実現した。」「宮崎県と県外の人を繋ぐことを期待されていると思うので、これから貢献していきたい。」などの回答がありました。



避難訓練を実施しました

令和5年12月5日の本会議終了後に、議員等が参加して、大規模地震発生を想定した避難訓練を実施しました。訓練では、定例会閉会日の本会議開会直後に地震が発生したことを想定し、地震発生時の身の守り方や避難経路の確認に加え、議案等が審議未了のままにならないようするため、地震発生直後の議会運営の進め方について確認しました。



常任委員会

常任委員会は、県の部局を5つに区分して、付託された議案や請願などの審査や、所管する行政施策についての調査等を行います。ここでは、11月定例会での議案の審査等の概要を紹介します。



厚生常任委員会

宮崎県高齢者保健福祉計画の素案について

これは、老人福祉法及び介護保険法に基づき策定するもので、本県の高齢者保健福祉施策の指針となるものです。

中山間地域などを中心に、市町村単体で高齢者を支えていくことが難しくなっていることから、広域で高齢者を支えるような計画を策定し、市町村との連携を進めていただくよう要望しました。

環境農林水産常任委員会

「県内河川等におけるPFAS存在状況緊急調査事業」について

この事業は、健康被害が懸念されている有機フッ素化合物(PFAS)について、県内全域の河川や地下水を網羅的に調査するものです。調査で国が設定した指針値を超えた地点については、汚染源調査や飲用水としての利用に対する指導を行うとされていることから、国の専門家会議における検討の動向について情報収集を行い、調査結果の公表とともに科学的根拠に基づいた正確な情報発信を行うよう要望しました。

総務政策常任委員会

県プール整備運営事業に係る事業契約の変更について

これは、「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」などに向けて整備されている県プール施設に係る整備運営事業の契約金額が、物価変動等に伴い、約10億6,200万円の増額となるものです。県プールをはじめ、現在整備が進められている国スポ・障スポ関連施設は、将来にわたり多くの人に利用され続ける本県にとって重要な財産となることから、慎重かつ丁寧に工事を進めていただくよう要望しました。

商工建設常任委員会

令和4年宮崎県観光入込客統計調査結果の概要について

令和4年の観光入込客数は、1,269万1,000人で、前年に比べ25.3%の増加となり、コロナ禍前の約8割まで回復したとの報告がありました。

観光関連施策の判断にあたっては、実態をしっかり捉えることが重要であることから、この観光入込客数に加えて、宿泊者数等の複数のデータを用いるなど、さらなる実態把握に努めていただくよう要望しました。

文教警察企業常任委員会

高岡警察署の移転候補地の選定について

度重なる浸水被害を受けている高岡警察署の移転候補地について、人口のほか、管轄警察署内の事件や交通事故の発生率、住民の利便性、防災拠点機能など総合的に勘案し、国富町運動公園を選定するものです。宮崎北警察署及び宮崎南警察署が管轄する一部地域の編入も検討されていることから、説明会等を通じて、住民に対し、広くかつ丁寧に説明していただくよう要望しました。

県議会の広報に対するご意見・ご感想等を募集しています。

より良い広報紙とするために、県民の皆さんからのご意見やご感想を募集しています。(アンケートの所要時間は2分程度です。)



宮崎県議会ホームページが新しくなりました。

「ひなたカラー」を基調とした温かみのあるデザインに変更したほか、目的のコンテンツをスムーズに開くことができるよう、トップページの各種コンテンツの配置を変更しました。
※ホームページのURLに変更はありません。



県議会本会議・委員会を傍聴することができます。

本会議の傍聴(県議会事務局 総務課 TEL.0985-26-7215)

本会議を傍聴するには、傍聴券が必要です。傍聴券は、本会議の当日午前9時30分から、県庁2号館入口の傍聴者受付で先着60名に交付しています。なお、午前9時30分までに上限数を超えている場合は、抽選となります。また、傍聴控室でのモニター視聴も可能です。

委員会の傍聴(常任委員会:議事課 TEL.0985-26-7216 / 特別委員会:政策調査課 TEL.0985-26-7217)

各委員会ごとに先着10名に傍聴券を交付します。委員会の当日午前9時30分から、議会棟2階正面玄関の受付でお申し込みください。



▲県議会HP



▲県議会HP
キッズページ



▲県議会公式
facebook

令和6年2月定例会

2月定例会は、2月16日(金)から3月14日(木)までの日程で開催される予定です。